

We make the Net as simple as breathing

OPTiM[®]

CORPORATE PROFILE

株式会社オプティム 会社案内

ネットを空気に変える

当社は「ネットを空気に変える」というコンセプトを掲げ、
もはや生活インフラとなったインターネットが、未だ利用するにあたり
ITリテラシーを必要とする現状を変えたいと考えております。
インターネットそのものを空気のように、
全く意識することなく使いこなせる存在に変えていくことをミッションとして、
創業以来すべての人々が等しくインターネットのもたらす創造性、利便性を
享受できるようなサポートをするプロダクトの開発に尽力して参ります。



OPTiM TOKYO（東京本社）



OPTiM SAGA（佐賀本店）

会社概要

商号	株式会社オプティム（英語表記：OPTiM Corporation）		
上場市場	東京証券取引所プライム市場		
証券コード	3694		
所在地	OPTiM TOKYO（東京本社）〒105-0022 東京都港区海岸1丁目2番20号 汐留ビルディング18F OPTiM SAGA（佐賀本店）〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1 オプティム・ヘッドクォータービル（佐賀大学内） OPTiM KOBE 〒651-0088 兵庫県神戸市中央区小野柄通7丁目1番1号 日本生命三宮駅前ビル11F TECH CENTER IIZUKA 〒820-0067 福岡県飯塚市川津680-41 飯塚研究開発センター103号室 （テックセンター飯塚）		
設立	2000年6月8日		
資本金	445百万円（2025年4月1日現在）		
決算日	3月		
スタッフ	433名（2025年4月1日現在）		
役員	代表取締役社長 菅谷 俊二 監査役（常勤・社外） 小島 孝之 取締役 / 本部長 谷口 玄太 監査役（非常勤・社外） 飯盛 義徳（慶應義塾大学総合政策学部教授） 取締役 / 本部長 休坂 健志 監査役（非常勤・社外） 吉富 勝男 取締役 / 本部長 林 昭宏 取締役（非常勤・社外） 江川 力平 取締役（非常勤・社外） 竹崎 雄一郎 輪番担当役員 野々村 耕一郎		
主要株主	菅谷 俊二 東日本電信電話株式会社 富士フイルムビジネスソリューション株式会社		
事業内容	ライセンス販売・保守サポートサービス（オプティマル）事業（IoTプラットフォームサービス／ リモートマネジメントサービス／サポートサービス／その他サービス）		
主要取引先 （五十音順）	NTT コミュニケーションズ株式会社／株式会社NTT ドコモ／株式会社大塚商会／ キャノンマーケティングジャパン株式会社／KDDI 株式会社／株式会社小松製作所／ ソフトバンク株式会社／西日本電信電話株式会社／パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社／ 東日本電信電話株式会社／富士フイルムビジネスソリューション株式会社／リコージャパン株式会社		
グループ会社 （五十音順）	< 子会社 > 株式会社オプティムアグリ・みちのく 株式会社オプティム・デジタルコンストラクション オプティム・バンクテクノロジー株式会社 株式会社オプティム・ファーム 株式会社ユラスコア		< 関連会社 > 株式会社 NTT e-Drone Technology DXGoGo 株式会社 ディピュラメディカルソリューションズ株式会社 株式会社ネットリソースマネジメント

認定



- ・ISO/IEC27001 認証
東京本社で行うシステム開発及び運用業務
- ・ISO/IEC27017 認証
OPTiM Biz のシステム開発・保守・運用業務、及び OPTiM Biz の提供における Amazon Web Service、さくらのクラウド、Microsoft Azure のクラウドサービス利用者としての ISMS クラウドセキュリティマネジメントシステム



当社は行動計画に定めた目標を達成し、
厚生労働大臣より2015年9月に「子育てサポート企業」として認定されました。

※その他このパンフレットに記載されている会社名・商品名などは、各社の商標および登録商標です。
※このパンフレットに記載された情報は発表日現在のもの、または開発中のものです。商品名及びのサービス内容・機能・仕様・お問い合わせ先などの情報は予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

OPTiM® は、AI・IoT・Cloud・Mobile・Robotics を使った
新しい価値を創造し続け、あらゆる産業の DX を実現し、すべての人々に、
豊かでサステナブルな未来を実現する企業です

スマート米販売サイト
SMART AGRI FOOD

ストックビジネス販売管理サービス
OPTiM Store

AI エージェント型チャットボット
OPTiM AIRES

顧客接点プラットフォーム
OPTiM Digital Experience

AI・IoT プラットフォーム
OPTiM Cloud IoT OS

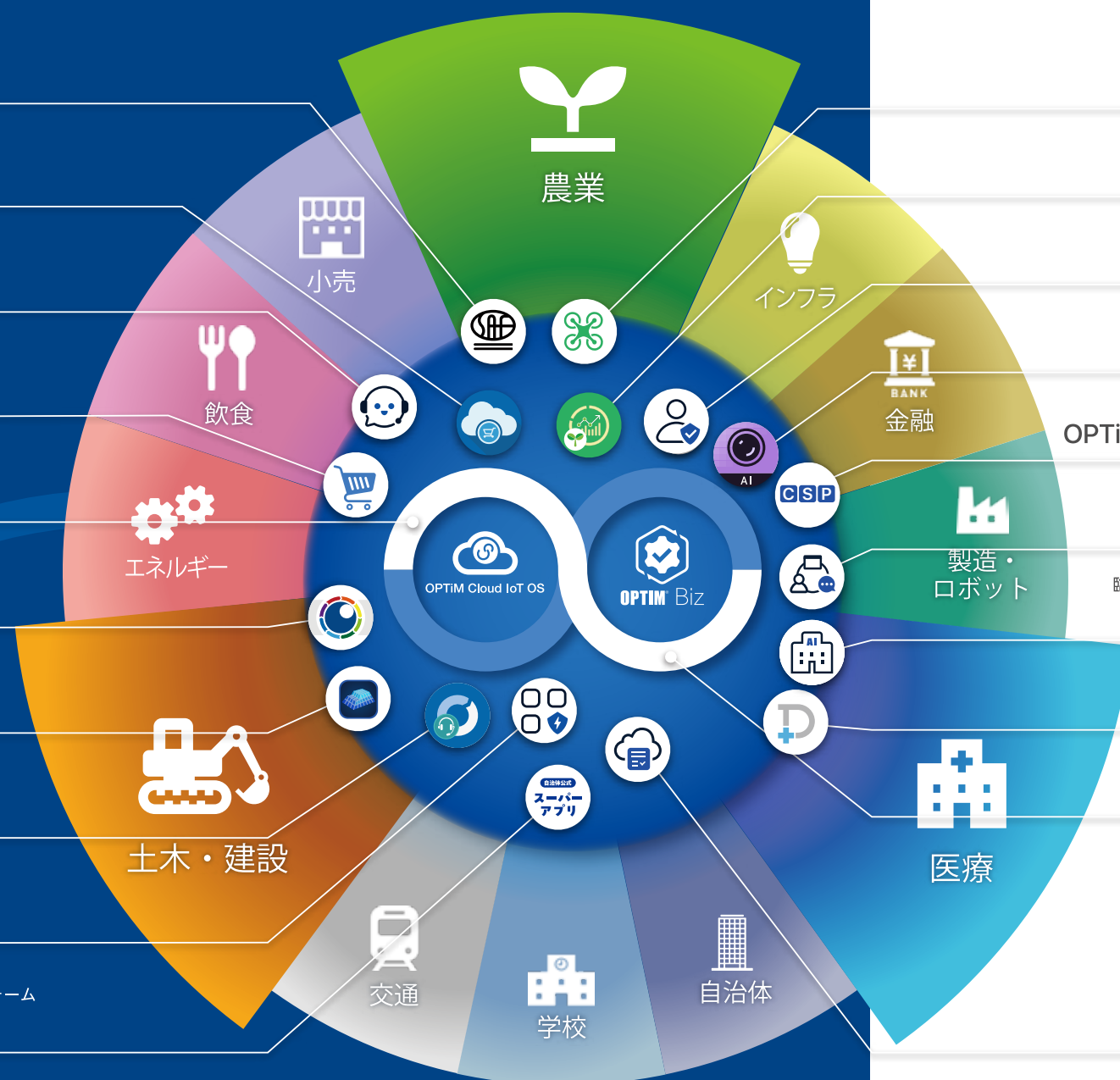
報告書自動作成アプリ
OPTiM Taglet

スマートフォン3次元測量アプリ
OPTiM Geo Scan

遠隔サポートサービス
Optimal Remote

SaaS 管理ツール
OPTiM サスマネ

自治体向けスーパーアプリ・プラットフォーム
自治体公式スーパーアプリ



ドローン散布 DX サービス
ピンポイントタイム散布

圃場管理・解析サービス
Agri Field Manager

クラウド認証基盤サービス
OPTiM ID+

AI 画像解析サービス
OPTiM AI Camera

AI が実現するカスタマーサクセスサービス
OPTiM Customer Success Portal

製造業向け顧客接点 DX サービス
OPTiM Hardware My Portal

臨床現場向けオンプレミス LLM 搭載サービス
OPTiM AI ホスピタル

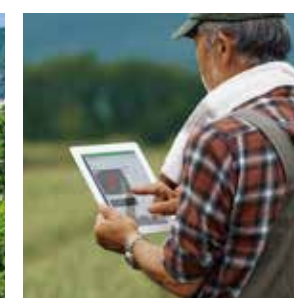
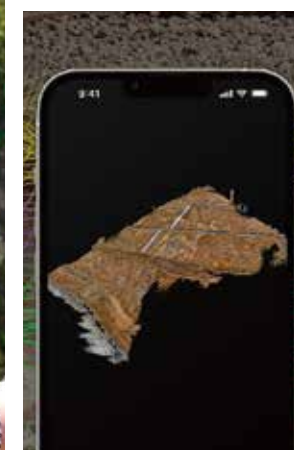
オンライン診療サービス
ポケットドクター

MDM・PC 管理サービス
OPTiM Biz

AI を活用した文書管理サービス
OPTiM 文書管理

AI を活用した契約書管理サービス
OPTiM Contract

AI を活用した帳票管理サービス
OPTiM 電子帳簿保存



DX運用支援事業

主に企業内のDX・IT 担当者の業務負荷削減とセキュリティリスク低減に向けたサービスを提供しています。スマートフォン・タブレット・パソコンの利用設定、セキュリティ管理・資産管理などを自動化し、企業の端末活用をより安全に、より効率よく推進できるサービス「OPTiM Biz」は 14 年連続国内 No.1(※1)の市場シェアと業界別全 20 部門シェア No.1(※2)を獲得し、18 万社(※3)に導入されています。従来のオフィス利用に加え、フィールドワーカーの現場業務まで活用が広がっています。さらに、SaaS 統合管理ツール「OPTiM サスマネ」(国内初※4)や遠隔操作支援サービス(国内シェア No.1※5)も展開し、多種多様な市場領域での展開を見据え、企業の安全で効率的な IT・DX 運用を実現していきます。

OPTiM Biz
統合エンドポイント管理サービス

OPTiM サスマネ
SaaS 管理ツール

Optimal Remote
遠隔サポートサービス

OPTiM Taglet
報告書自動作成アプリ

OPTiM Store
スtockビジネス販売管理サービス

OPTiM AIRES
AI エージェント型チャットボット

OPTiM ID+
クラウド認証基盤サービス

OPTiM Asset
物品管理クラウドサービス

※1 出典：デロイト トーマツ ミック経済研究所
「クラウドサービス市場の現状と展望 2013 年度版」(https://mic-r.co.jp/mr/00735/)「IT 資産管理 (MDM 含む) 市場」(合計売上高)2011 年度～2012 年度実績 (2013 年発行)、
「コラボレーション / コンテンツ・モバイル管理パッケージソフトの市場展望 2014 年度版」(https://mic-r.co.jp/mr/00850/)「JMDM 市場動向」(MDM 出荷 ID 数 (SaaS・ASP 含む))2013 年度実績 (2014 年発行)、
「コラボレーション / コンテンツ・モバイル管理パッケージソフトの市場展望 OPTiM Biz (旧：Optimal Biz)」(https://mic-r.co.jp/mr/01480/)「JMDM 市場動向」(MDM 出荷 ID 数 (SaaS・ASP 含む))2014 年度～2017 年度実績 (2015～2018 年発行)、
「コラボレーション・モバイル管理ソフトの市場展望」(https://mic-r.co.jp/mr/03230/)「JMDM 市場」(MDM 出荷 ID 数 (SaaS・ASP 含む))2018 年度～2023 年度実績および2024 年度見込 (2019 年～2024 年発行)より。
※2 出典：デロイト トーマツ ミック経済研究所 2024 年度発行「コラボレーション・モバイル管理ソフトの市場展望 2024 年度版」(https://mic-r.co.jp/mr/03230/)の 2023 年度実績のうち、「OPTiM Biz (旧：Optimal Biz)」が 1 位の評価を得た部門の数をオプティムが集計
※3 オプティム調べ (2019 年 6 月 25 日時点)。
※4 オプティム調べ (2023 年 3 月 26 日時点)。「SaaS、オンプレミス、PC インストール済みソフトウェアの利用状況を取得管理できる SaaS 管理ツールとして」。
※5 出典：ITR/ITR Market View：ユニファイド・エンドポイント管理市場 2023
※6 オプティム調べ (2024 年 6 月 26 日時点)。「AI (LLM) を使った自動写真報告書作成サービスとして」。

オフィス DX事業

法定文書や契約書、帳票などのあらゆる書類を、OPTiM が得意とする AI 技術で管理・台帳化し、業務負担を大幅に削減できるサービスを展開しています。その AI 性能・サービス品質が認められ IT トレンド年間ランキング 2024 で No.1(※7)の評価を獲得しました。また、電子取引およびスキャナ保存に関する JIIMA 認証を取得しているため、安心して書類を保存できます。今後さらにオフィス業務に関わる DX を実現し、担当者の業務削減・効率化を支援していきます。

OPTiM 文書管理
クラウド型 AI 文書管理サービス

OPTiM Contract
AI を活用した契約書管理サービス

OPTiM 電子帳簿保存
AI を活用した文書管理サービス

JIIMA 認証取得済み
電子帳簿保存法に対応

顧客接点DX事業

スマートフォンや AI を用いたデジタル顧客接点を構築できるサービスをさまざまな業界向けに提供しています。これらを活用することで顧客と提供者の双方にとって心地良くリーズナブルにより深い関係構築が可能です。特に自治体での導入事例も顕著に進んでおり、「自治体公式スーパーアプリ」では乱立するアプリや ID の一元管理を実現し各種デジタル行政サービスを提供。「佐賀市公式スーパーアプリ」は複数の受賞歴があり、高い評価を受けています。さまざまな業種の顧客向けのサポートを、代理店などのステークホルダーとコラボレーションして実現できるサービスとして活用されています。

自治体公式スーパーアプリ
自治体向けスーパーアプリ・プラットフォーム

佐賀市公式スーパーアプリ受賞実績

デジタル田園都市国家構想の
TYPE 別 (1/2/3) の要件を満たしています

OPTiM Digital Experience
顧客接点プラットフォーム

OPTiM Customer Success Portal
AI を活用した契約書管理サービス

OPTiM Hardware My Portal
製造業向け顧客接点 DX サービス

OPTiM AI Camera シリーズ
AI 画像解析サービス

※7 出典：IT トレンド年間ランキング 2024 契約書管理システム部門 / 電子帳票システム部門 IT トレンドでユーザーから最もお問い合わせが多かった製品を発表するランキングです。製品カテゴリーごとに 2024 年 1 月 1 日～11 月 30 日までの期間の資料請求数をもとに集計しています。
※8 出典：デジタル田園都市国家構想交付金デジタル実装タイプの採択結果について (2024 年 3 月 29 日) (https://www.chisou.go.jp/sousei/about/kouhukin/pdf/saitaku_r6dezitaruzissou1.pdf)
※9 オプティム調べ (2024 年 10 月 17 日時点)。
※10 OPTiM AI Camera Analytics: オプティム調べ (2023 年 9 月時点)。複数の AI モデルをユーザーの設定に基づき動画全編にわたり解析、自動編集、タグ付け、フレーム分けできるサービスとして特許出願中。

農業 DX事業

農林水産省などとの基礎研究の分野をはじめ、生産者に最新のテクノロジー機材で生産を行ってもらい、その作物を販売する「スマートアグリフードプロジェクト」を展開しています。さらに我々が技術提携している生産者だけではなく、全国の生産者にサービスを利用してもらうスマート農業サービスも提供しています。これらの取り組みは多くの県や国の農業試験場へと広がっており、国が進める「みどりの食料システム法認定制度」において、「環境負荷低減の取組を通じて生産された農林水産物の流通の合理化」を行う事業者として、国内で初めて（※11）基盤確立事業実施計画の認定を受けました。また、米の農業散布にも多くの課題があります。その解決策として、ピンポイント農業散布・施肥テクノロジーという特許技術（※12）を開発しました。確実に、効率良く、リーズナブルに解決できるドローン散布 DX サービスをはじめとした農業 DX サービスが全国各地に広がりを見せています。さらに現在では、播種、施肥、防除や除草など幅広く対応できるようになりました。

国内初
※13



ピンポイントタイム散布
ドローン散布 DX サービス



ドローン打込条播サービス
ドローン打込条播サービス



スマート米販売サイト

医療 DX事業

医療分野では、高度なセキュリティが求められる医療現場において、医師や看護師、病院関係者の業務効率化を支援する DX サービスを提供し、豊かな医療社会の実現に取り組んでいます。その1つとして、国内初（※14）となる医師・看護師の文章作成業務を生成 AI が支援するオンプレミス LLM 搭載サービス「OPTiM AI ホスpital」を提供。外部インターネット接続不要のオンプレミス環境で、医療現場での安全な生成 AI 活用を実現しています。また、国産初（※15）の手術支援ロボット「hinotori™」向けネットワークプラットフォーム「MINS」（※16）でログデータ収集や手術室映像配信を実現。Digital Twin による三次元的な稼働状態の再現も可能です。さらに、日本初のオンライン診療サービス（※17）「ポケットドクター」を提供し、薬局向けや訪問看護向けプラットフォームも展開しています。

国内初
※14



OPTiM AI ホスpital
臨床現場向けオンプレミス
LLM 搭載サービス

国内初
※16



MINS Medicaoid Intelligent
Network System
手術支援ロボット用
デジタルプラットフォーム

国内初
※17



ポケットドクター
オンライン診療サービス

建設・土木 DX事業



土木測量を効率化する「OPTiM Geo Scan」を展開しています。スマートフォンの LiDAR センサー技術と OPTiM 保有の技術を組み合わせ、誰でも簡単にプロ並みの 3D 測量ができる世界初（※18）のサービスを発明。従来の測量に比べ大幅な時間・コスト削減を実現し、国土交通省の要領にも準拠して急速に普及しています。さらに、データ処理も「OPTiM Geo Scan」プラットフォームで一元管理が可能に。また、高精度 LiDAR センサーを活用した地上型レーザーキャナー「OPTiM Geo Scan Advance」という世界初（※20）の測量機器サービスも開始し、スマートフォンで手軽に高精度な長距離 3 次元測量が可能になりました。災害査定のための測量作業効率化も期待されています。

世界初
※18



OPTiM Geo Scan
3次元測量アプリ

世界初
※20

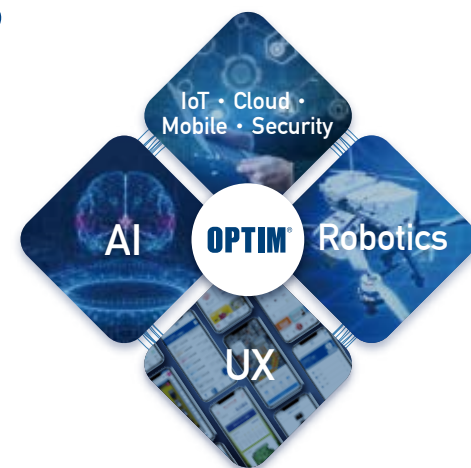


OPTiM Geo Scan Advance
長距離＆高精度 3次元
地上型レーザーキャナー

※11 オプティム調べ（2024年7月12日時点）。みどりの食料システム法の中で、「基盤確立事業」の要件として①～⑥の分類が定められており、⑥「環境負荷低減の取組を通じて生産された農林水産物の流通合理化」を行う事業者では、オプティムおよびオプティムアグリ・みちのくが国内で初めての認定。
※12 特許第6326009号
※13 オプティム調べ（2025年1月22日時点）。全防除工程（注文書作成からデジタルマップ作成、デジタル管理による補助者なし散布、画像診断による科学的な適期フィードバック等）のDXを実現するサービスとして。
※14 オプティム調べ（2024年11月7日時点）。電子カルテと連携し、オンプレミスとして導入される LLM 搭載サービスとして。
※15 出典：株式会社メディカロイド発表プレスリリースより（2020年8月11日）（https://www.medicaroid.com/release/pdf/20200811-1_ja.pdf）
※16 Medicaoid Intelligent Network System
※17 オプティム調べ（2016年2月4日時点）。
※18 オプティム調べ（2020年8月3日時点）。LiDAR センサー付きタブレットを用いた、測量アプリケーションとして。
※19 出典：NETIS における「Geo Scan」の評価の詳細（活用効果評価結果）は以下のとおり。「NETIS（新技術情報提供システム）」OPTiM Geo Scan 活用効果評価結果（<https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS/Files/EvalNetis/EvalResultZ/QS-210050C1.pdf>）
※20 オプティム調べ（2022年9月30日時点）。測量用スマートフォンアプリケーションにおいて、外付け LiDAR センサーの接続を可能にしたもの。

DX実現のビジネス基盤を支えるテクノロジー

DXを実現するOPTiMのサービスは、AI・IoT・Cloud・Mobile・Security・Robotics・UXに関わる多くの技術に支えられ常に理想のサービスを実現するために必要な技術を対象として、日々研究開発を続けています。先行的な技術の研究開発を行うR&Dチーム、より満足度の高いユーザー体験を実現するデザインチームなどの専任部署はビジネス部門に所属しており、お客様により近い環境で研究開発を実施することで、スピーディに成果をサービスに反映できる体制を取っています。



AI

機械学習と深層学習の発達により、AIは画像解析を始め、自然言語、音声、統計解析などの分野で身近になりました。OPTiMでは世界の最新研究から適切なアルゴリズムを選択し、さまざまな産業から得た学習データを基に、高品質なAI開発をしています。

Robotics（ロボット工学）

ソフトウェアだけでなくハードウェアに関する開発チームがあり、それらの一体開発を一貫して行うことができます。農業散布や播種を行うドローン、長距離3次元スキャナーなどのハードウェアを開発しています。

IoT・Cloud・Mobile・Security

IoTを活用する独自のプラットフォームで、デバイス、データ、ID、アプリケーション、販売などの管理を実現。大企業や公共団体の厳密なセキュリティポリシーにも耐え得るセキュアな環境を提供しています。

UX

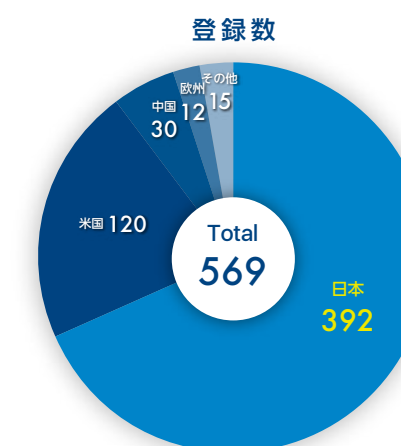
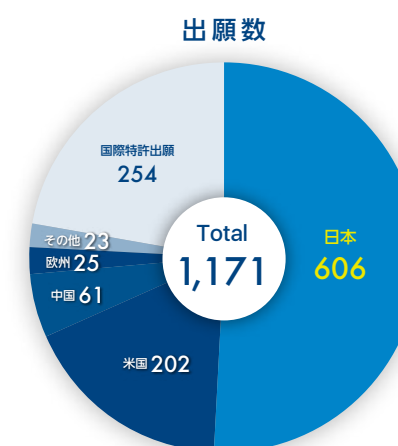
顧客課題を中心に置き、その立場になりきることを全社共通の思想としています。それに基づいた設計や改善を行うことで、要求や要望を正しく理解し、直感的でわかりやすいUI/UXを提供しています。

世界初となるサービスを安心してご利用いただくために

OPTiMでは創業当初から、技術開発の成果を守り、活用するため、積極的に特許出願を行っています。新規事業へ取り組む際はコンセプト策定と同時に、知財ポートフォリオを社長・経営陣を含めた関係者で一体となって検討しております。創出した知的財産は「法律」「契約」「技術」の組み合わせで守っております。これらの取り組みにより、サービスの優位性の創出と、お客さまへの安心・安全なサービス提供を実現しています。



特許とは、その技術を世界で初めて考え出した証です



※欧州出願は登録時に複数国に登録できるため、合計出願数は欧州登録数を差し引いています。（2025年3月28日）



特許資産個人
ランキング※1



新興市場向け
ランキング※2



IoT分野国内特許総合
ランキング※3

※1 出典元：株式会社パテント・リザルト集計の発明者ランキングデータ ※1993年～2020年12月3日までに日本国特許庁で公開された公報のうち、【情報通信分野】に関連する特許が対象。
※2 出典元：株式会社パテント・リザルトニュースリリースより(2014年12月12日) <https://www.patentresult.co.jp/news/2014/12/emergingmarket02.html>
※3 出典元：株式会社パテント・リザルト「スマートフォン等による電子デバイス管理技術」(2014年10月)

特許一覧 ピックアップ

DX運用支援事業 PCや各種IoT機器などのネットワーク機器から送信されるパケットを解析し、ネットワークに接続された機器を判別 登録番号: JP4855499 登録日: 2011/11/4	DX運用支援事業 遠隔作業支援システム、遠隔作業支援方法およびプログラム(機密情報マスキング技術) 登録番号: JP6259962 外国登録: 米国 登録日: 2017/12/15	顧客接点DX事業 コンピュータシステム、空席検知方法およびプログラム(カメラ画像をAIが解析し、空席率に応じた割引率のクーポンを提供する) 登録番号: JP6246446 登録日: 2017/11/24	農業DX事業 コンピュータシステム、収穫時期予測方法及びプログラム(農作物収穫時期・収量予測システム) 登録番号: JP6999223 登録日: 2021/12/24	農業DX事業 無線航空機、位置情報出力方法及び無線航空機用プログラム(ピンポイント農業散布・施肥テクノロジーに関する基本特許) 登録番号: JP6326009 登録日: 2018/4/20	建設・土木DX 測定処理装置、方法及びプログラム(位置情報と3次元点群データを自動連係し、高精度3次元測量を簡単に実現する) 登録番号: JP6928217 登録日: 2021/8/11
オフィスDX事業 コンテナイメージ配信システム、コンテナイメージ配信方法及びプログラム(コンテナ技術をアプリケーション配信手段とするアプリケーション実行基盤に関する) 登録番号: JP6228691 登録日: 2017/10/20	オフィスDX事業 契約書管理システム、契約書管理方法、および契約書管理プログラム(契約書を解析、管理するAI・システム) 登録番号: JP6290459 登録日: 2018/2/16	顧客接点DX事業 コンピュータシステム、振込詐欺防止方法及びプログラム(振り込み詐欺を防止する「ATMコーナー監視システム」) 登録番号: JP6959704 登録日: 2021/10/12	AI・IoTプラットフォーム コンピュータシステム、API提供方法及びプログラム(あらかじめ定めた条件に基づき、最適なAI(人工知能)やAPIを自動選択する) 登録番号: JP6404529 登録日: 2018/9/21		

OPTiM®

MEDIA メディア紹介

OPTiM TECH BLOG

<https://tech-blog.optim.co.jp/>



デジコン(建設 ICT オウンドメディア)

<https://digital-construction.jp/>



SMART AGRI(農業オウンドメディア)

<https://smartagri-jp.com/>



スマート米販売サイト(スマ直)

<https://smartagrifood.jp/>



OPTiM® www.optim.co.jp info@optim.co.jp

*記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。このパンフレットに記載された社名、製品・サービス名はそれぞれ各社の商標もしくは登録商標です。

*このパンフレットに記載された情報は発表日現在のもの、または開発中のものです。商品名及びのサービス内容・機能・仕様・お問い合わせ先などの情報は予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。

Printed on 2025.4